



楽しい学校間交流と、その前に

教頭 山田玉樹

楽しい時間はあっという間、見送りでは、上瀬谷小の児童が瀬谷支援の児童の名前を呼んで「今度は9月ね、またね」と笑顔で手を振っていました。6月に実施した小学部4~6年生と上瀬谷小3年生との学校間交流の1コマです。交流では、自己紹介の後、6年生は、一緒にデカパンリレーや輪投げをしました。応援したり、ハプニングに笑ったり、笑顔あふれる楽しい時間でした。

さて、遡ること、その前週には、上瀬谷小へ教員が出向き授業をしました。まずは、学校紹介。施設や授業、写真や絵などを使った視覚的なコミュニケーションなどについて、クイズを織り交ぜながら紹介しました。上瀬谷小の児童たちが楽しみながら自分たちとの違いを知る時間です。

次に、瀬谷支援の子どもたちの好みについて、からだを動かしたり、音楽は好きだけど、大きな音が苦手であるという話から上瀬谷小の児童たちは少しずつ自分たちと似ていることを感じているようでした。

そして、そんな好きや苦手はあるけれど、みんなも好きや苦手はあるよね。瀬谷支援では子どもが安心して活動するために、こんなものを使っているよ、と言って、イヤマフやトゲトゲボール、センサーボトルなどの感覚刺激グッズ、ピストル型で持ちやすいスプーンなどの支援グッズを提示し、触ってもらいました。ここまでくれば興味・関心も高まっています。みんなも眼鏡が必要だったり、背が届かないときは踏み台を用意したりするよね、支援学校のお友だちも一緒で、必要なものを使っています。大きな声を出すことがあってもそれって苦手なことだから、優しい気持ちで接してほしいな、と話をして、交流にお誘いし、当日に至ったわけです。

お互いのことを知って、一緒に活動して、違うところもあるけど似ているところもあるし楽しいな、他のことも一緒にやってみたいなどという気持ちを引き出すことは、互いを尊重するはじめの一歩であるはずです。こうした小さな積み重ねが共生社会の実現に繋がると信じて、今後も、どんな活動をしようかと考えて、進めていきます。

小5 校外学習（あゆみ荘）

6月6日（金）校外学習であゆみ荘を行ってきました！バスで中山駅まで行った後、2駅分、電車にも乗った5年生。電車の中では、降車する駅まで落ち着いて待つことができました♪あゆみ荘に着いて遊戯室で少しリフレッシュした後、食堂でからあげ定食やミートソーススパゲティなどを食べて学校に帰ってきました。

12月に予定されている宿泊学習に向けて、良い経験ができました！



高等部 前期実習

高等部2年生と3年生は 6/16（月）から 6/27（金）までの10日間、1年生は 6/25（水）から 6/27（金）までの3日間、前期実習を行いました。

高等部は、年に2回（6月と10月）実習期間を設定していて、さまざまな作業を体験するだけでなく、働くために必要な力を身に付けたり、働くことの大変さや喜びを知ったりすることも大切な目的にしています。

企業や校内から受注した作業（手帳や CD の解体、アルミはがし、シュレッダー作業など）だけでなく、地域で草むしりをしたり、校外で実習を行ったりする生徒もいます。



※写真は、「アルミはがし」の作業中